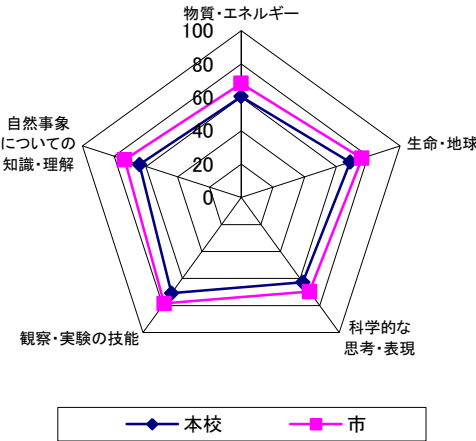


宇都宮市立宝木小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	60.6	68.3	68.1
	生命・地球	68.7	76.0	73.8
観点別	科学的な思考・表現	62.8	69.7	68.0
	観察・実験の技能	70.9	78.4	77.0
	自然事象についての知識・理解	64.0	73.4	73.9

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	●魚の誕生のメダカの受精については40.5%と市よりも16ポイント低い。また、植物のつくりと働きของヨウ素液を使ってでんぷんがあるかどうかを確かめる問題では、70.3%と市よりも15ポイント低い。 ○植物のつくりと働きのでんぷんを作る働きと日光の関係についてを問われる問題においては65.8%と市よりも1ポイント高い。	○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの ・メダカの誕生や生物のでんぷんの有無について知識として確実に身に付けられるよう、授業の始まり等で復習をする時間を設ける。 ・体験的に理解できるように、実験では、予想を立てた上で、丁寧に記録し、結果から分かることを考察できるようにする。
生命・地球	●ふりこのきまりの実験を計画するところの問題では、59.5%と市よりも12ポイント低い。水溶液の性質では、何の水溶液かを問う問題において、49.5%と市よりも11ポイント低い。 ○ものの燃え方の空気の入れ替わりの構造について問われる問題については88.3%と市と同じであった。	・ふりこのきまりや水溶液の性質については実験の方法やその結果については理解しているが、を知識として定着していない部分もある。実験を通して考察の仕方を丁寧に指導する。 ・特にものの燃え方の学習での空気の流れについて、具体的に例示して理解できるようにする。